



村山地区第2回安全パトロール

11月5日、大石田出張所・寒江砂防出張所管内の施工業者と新庄河川事務所の職員で、村山地区安全パトロールを行いました。2回目の今回は大石田出張所管内2箇所の工事現場と現場事務所を点検し、作業をするうえで危険な箇所はないか、事故や災害に繋がる要因があれば早急に改善するよう点検を行いました。



【横山地区災害復旧工事】
工事現場点検中



【横山地区災害復旧工事】
歩行者通路区分が明確になっています！



【川上流地区災害復旧工事】
ゴミの分別がとてもキレイです！

事故やケガのないよう、引き続き安全に工事を進めてまいります！

大石田町消防団 令和3年度 防災功労者 内閣総理大臣表彰

10月29日、大石田町役場にて、令和3年度防災功労者内閣総理大臣表彰の伝達式が行われ、山形県村山総合支庁の菅野雅弘建設部次長から大石田町消防団早坂和義団長に表彰状が手渡されました。

同消防団は、令和2年7月豪雨の際、3日間にわたり延べ708名が出動し、豪雨が降り続く中、昼夜にわたり水防活動にあたりました。また、住民の避難誘導や人命救助活動等を行い、一人として人的被害を出さず、被害の軽減に多大な貢献をしたことが高く評価されました。受賞おめでとうございます。



(後左) 山形県村山総合支庁 建設部次長 (後右) 大石田町まちづくり推進課長
(前左) 大石田町長 (前中) 大石田町消防団長 (前右) 新庄河川事務所長

川の豆知識

川の住所、知っていますか？

私たちの生活とは切っても離せない最上川。今号から、暮らしにちょっぴり役立つ(!?)川の豆知識をご紹介します。(不定期開催)

第1回目は、「川の住所、知っていますか？」堤防を散歩していて、今どこにいるか正確に分かりますか？実は、「住所」があるのです。



写真のように、日本海河口からの距離が書かれている場合もあります。

距離標にはそれぞれの自治体のシンボルとなる絵が描かれています。県内の堤防を散歩するのも楽しいかもしれませんね！

【河川距離標】

河川の調査や管理を行う際に位置を確認するための目印として、200mごとに堤防上の左右岸に設置されています。

「59.0km」は新庄河川事務所が最上川を管理する際に使用している距離で、下流の立谷沢川との合流点を「0.0km」にしたときの距離です。

もしも川で異常を発見し、河川管理者に通報する場合は、例「最上川、右岸(左岸)〇〇キロ」と伝えていただくと、速やかに場所を特定することができます！

【ヘリサイン (対空標示)】



R...Right(右岸)
L...Left(左岸)

災害時にヘリコプター等により河川を上空から確認する際に、場所を速やかに特定するためのマークとして、堤防上に標示されています。



令和2年7月豪雨

【国土交通省災害対策用ヘリコプター (みちのく号)】

- 最大搭乗者数：20名
- 最大巡航速度：270km/h
- 飛行可能時間：約2時間～3時間30分

災害時は、仙台空港から現場に向かいます！



令和2年7月豪雨でも活躍しています！

第2回 工事の気になるアレコレを紹介

川前地区災害復旧工事

【施工会社】 上流工区 大山建設 株式会社
 中流工区 株式会社 柿崎工務所
 下流工区 株式会社 カキザキ

河川の水が堤防の下を通過して住宅側に漏れ出すのを防ぐための工事です。

① 鋼矢板圧入



鋼矢板という鉄の板を地下深くまで圧入することで、川の水が堤防の下を通過のを防ぎます。

② 法留基礎設置



ブロック張りの土台になる部分です。

③ 法面整形



重機で入念に堤防の形を作り（整形）、整形された部分へ遮水シート（堤防に水が浸透するのを遮るシート）を、設置します。

④ 遮水シート設置



堤防内への水の流入を防ぐ！！

鋼矢板圧入後にブロックの土台（法留基礎）を設置します。



ブロック張りの下地完了!

⑤ ブロック張り

いよいよコンクリートのブロックを張っていきます。これで堤防から漏水することはありません！



ブロック張り完了!

中流、下流工区では他の工事より大きなブロックを張って1ブロックに張るブロックの数を少なくしています。ブロックの数は少ないですがブロックが大きいので、小さいブロックと同じ面積が張られています。

上流工区では③法面整形を行う際に、3D設計データを作成し「マシンガイダンスバックホウ」で施工しています。

他の工事で使っているブロック



中流工区と下流工区で使っているブロック

⑥ 仕上げ

ブロック張り完了後、土をかぶせるのでブロックは見えなくなります。



最後に芝を張ったら完成です。

マシンガイダンスバックホウ



重機のモニターに映し出された画面を見ながら、同じ高さになるように整形していきます。出来形はっちゃん(0'-)b

法面整形状況

各現場で創意工夫して工事を行っています！

未来の土木工事に欠かせないICT（情報通信技術）施工を積極的に行っています。目指せ！！ホワイトカラー(笑)

大山建設(株)
 (左) 監理技術者：星川
 (右) 現場代理人：樋田

若者の皆さん、地域の「安全」と「平和」を守るため、知識と技術を装備して建者になりませんか？

(株) 柿崎工務所
 現場代理人：渡邊

今年も雪は必ず降ると確信して、臨戦態勢で工事を進めています。備えあれば憂いなし。降らなかったら儲けもんです。

(株) カキザキ
 現場代理人：伊藤



Twitterに動画をアップしています。川前地区の工事の様子を見ることができますので、ぜひQRコードからチェックしてみてください！

